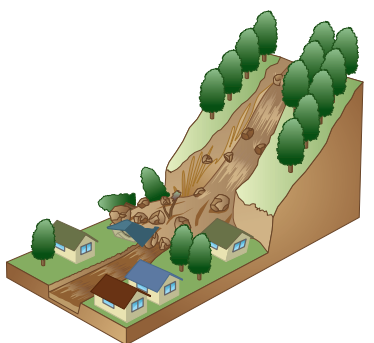


● 土砂災害の種類と前兆現象

大雨や台風、地震が起きたときには、地盤がゆるみ、がけ崩れや土石流、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。土砂災害から身を守るためには、まず自分の家の周りに危険がないか確かめることが重要です。また、土砂災害には前兆現象があります。下記のような前兆現象を確認したら速やかに避難してください。

土砂災害の種類には、大きく分けて3つのタイプがあります。自分の周りの土砂災害危険箇所がどのタイプであるか確認しておきましょう。

がけ崩れ	土石流	地すべり
		
地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。	長雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。	大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、水の力によって持ち上げられた地面が広い範囲にわたりゆっくりと動きだすものをいいます。



こんなときは要注意

土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

五感	移動主体	がけ崩れ	土石流	地すべり
視覚	山・斜面・がけ	- がけに割れ目がみえる。 - がけから小石がパラパラと落ちる。 - 斜面がはらみだす。	- 溪流付近の斜面が崩れだす。 - 落石が生じる。	- 地面にひび割れができる。 - 地面の一部が落ち込んだり盛り上がりたりする。
	水	- 表面流が生じる。 - がけから水が噴き出す。 - 湧水が濁りだす。	- 川の水が異常に濁る。 - 雨が降り続いているのに川の水位が下がる。 - 土砂の流出。	- 沢や井戸の水が濁る。 - 斜面から水が噴き出す。 - 池や沼の水かさが急減する。
	樹木	樹木が傾く。	濁水に流木が混じりだす。	樹木が傾く。
	その他	———	溪流内の火花。	- 家や擁壁に亀裂が入る。 - 擁壁や電柱が傾く。
音		- 樹木の根が切れる音がある。 - 樹木の揺れる音がある。 - 地鳴りがする。	- 地鳴りがする。 - 山鳴りがする。 - 転石のぶつかり合う音。	樹木の根が切れる音がある。
におい		———	腐った土のにおいがする。	———

※上記は一般的な前ぶれです。すべての場所において必ず起きるというものではありません。

土砂災害特別警戒区域

土砂災害防止法に基づき指定される区域には、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域の2つがあります。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域で、警戒避難体制の整備を図ることを目的として指定します。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、住宅等の新規立地の抑制等を目的として指定します。